

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



ITALJET 2022y- DRAGSTER 125/200 サイドスタンドKIT

<商品番号：HZZ-03000>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

工数:0.2H

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	サイドスタンド	1
②	マウントブラケット	1
③	段付きボルト	1
④	ロックナット M10	1
⑤	スプリング	1
⑥	ボタンキャップボルト M8x20	1
⑦	キャップボルト M8x25	2
⑧	六角ナット M8	2
⑨	平ワッシャー M8 用	3

..... 本製品取付けに当たっての注意点

- ※本製品は、ITALJET 2022y DRAGSTER125/200 に適合します。
- ※標準装備のセンタースタンドと併用してご使用いただけます。
- ※本製品は車体を支える為の商品です。乗車した状態でスタンドに体重を加える事はお避け下さい。
- ※サイドスタンドを使用する際は必ずエンジンを切ってご使用下さい。
- ※また、走行前にサイドスタンドの掃い忘れにご注意ください。
- ※作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。
- ※安全快適なライディングの為に、定期的に緩みの確認をするなど点検整備を必ず実施して下さい。

<取付け方法>

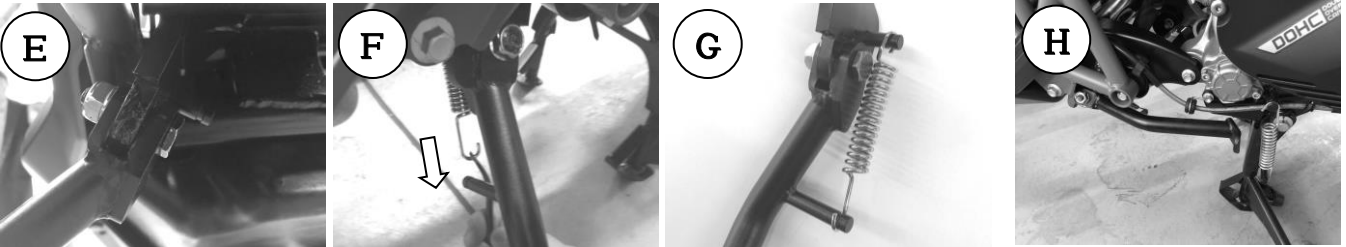
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



○10ミリ位ねじ込む

○ナットがフレームに当たらない様に注意して下さい。

- 1、エンジンハンガーリンクに付属のキャップボルト⑦を先端が出る位迄締め込んで下さい。(写真A参照)
塗膜によりネジがきつい場合があります。ネジ穴をなめない様にご注意下さい。場合によりタップ処理を行って下さい。
- 2、マウントブラケット②をボルト位置に合わせボタンキャップ⑥・平ワッシャー⑨で固定します。(写真B参照)
- 3、仮組したボルトの締め込み具合を調整しながら平ワッシャー⑨・六角ナット⑧を手でボルトに組込みます。
キャップボルト⑦を奥まで締め込めたら六角ナット⑧を完全に締め込んで下さい。(写真C参照)
- 4、サイドスタンドの稼働部を考慮しマウントブラケットにグリスを塗布して下さい。(写真D参照)



○ボルトは裏側から取付けます

○スプリングの向きに注意!

- 5、段付きボルト③・ロックナット④でサイドスタンド①をマウントブラケット①に固定します。(写真E参照)
サイドスタンドの動きが渋い場合にはボルト③・ナット④の締め込み具合で調整して下さい。場合により塗膜を削る。
- 6、サイドスタンドにスプリングを装着します。スプリングのフックが短い方をブラケット側です。(写真F/G参照)
エンジンケースとのクリアランス及び、スタンド動きを確認して完了となります。(写真H参照)

<装着イメージ>



☆ 定期点検 ☆

- サイドスタンドの動きが渋い(途中で止まってしまう等)時はボルトに緩みや、ガタ等点検して下さい。定期的なグリスの塗布をお願いします。
- ガタや変形が見られた場合には放置せず、お早めに購入先ディーラーへご相談下さい。

☆ご使用上の注意☆

- 必ずライダーが降車してから、サイドスタンドを立ててください。
- スタンドを出す時はスタンドプレート部を足で払って下さい。
- サイドスタンドは、車体のみを支持するように設計されています。サイドスタンドで体重を支えるように車両に着座しないでください。
スタンドが破損して、重傷を負う恐れがあります。
- 車体の傾きなどに変化を感じた場合には、放置せず車体の点検を必ず行って下さい。
- エンジンストップ機能はありません。
走行前に必ずサイドスタンドがたたまれている事をご確認下さい。
- エンジン始動しサイドスタンドで停車した状態の時は、車体から離れるなど放置しないで下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138